

令和 8 年度松山市女性活躍モデル企業育成事業業務委託
評価基準書

区分	記載項目	評価の視点	内訳	評価得点 (最低水準点)	
(1)業務実績		・本業務の目的達成に必要な知見や専門知識、ノウハウ、実績を有しているか。	10	10 (4)	
(2)企画提案	①事業趣旨の理解	・人口減少対策として女性活躍の推進に取り組む必要性を理解し、仕事だけでなく私生活も充実させたい女性や若者の目線に立った提案ができていないか。	10	10 (4)	
	②募集	・できるだけ多くの企業、特に中小企業に参加を促す募集や周知方法の提案ができていないか。 ・参加への企業経営者の賛同が得られる工夫ある提案か。	10	10 (4)	
	③育成セミナー	・セミナーのテーマや内容は、基本仕様書で指定の事項を含み、キャリアアップやモチベーション向上につながる提案か。 ・セミナーの中で実施する「ワーク」等は、単なる息抜きでなく講義の成果が向上し、知識の定着等に役立つ提案か。 ・育成セミナー最終回の公開イベントは、本市の取組みが市民や企業に周知され、女性活躍の機運が醸成される提案か。	30	120 (48)	
	④促進計画・助言者	・職場で作成する「促進計画」策定は、セミナーで学んだ事項と連動し、仕様書で示された項目や流れに沿っているか。 ・企業側や従業員への「ヒアリング」は、両者の意識ギャップを明らかにし、職場の課題が具体的に把握できる提案か。 ・伴走支援の助言者は、キャリアコンサルタントなど有資格者で、効果的な支援ができる人材の提案か。 ・職場での実践が一過性で終わることなく、支援終了後も企業による継続的取組への育成が見込める提案か。	50		
	⑤人事担当者の支援	・仕様書に示された支援内容が不足なく盛り込まれているか。	10		
	⑥各種認証取得等の支援	・本業務の主眼は従業員目線の支援にあり、このことを理解しつつ効果的な企業支援として提案できているか。 ・参加企業が取組む内容の情報が多くの学生に届き、好意的に受け入れられ、共感を得るような提案ができていないか。	10		
	⑦「ひめボス」勸奨等	・愛媛県の「ひめボス」認証を目指す企業の増加につながる勸奨手法になっているか。 ・未取得である企業に認証制度の内容や取得するメリットを伝えられる内容か。 ・特に「ひめボス」未取得の「まどんな応援宣言事業所」への勸奨に対し、有効な手法が提案できているか。	10		
	⑧広報宣伝	・事業が幅広く周知できる有効な提案になっているか。	10		
(3)実施体制		・スムーズな運営ができる体制になっているか。 ・「伴走支援」を標榜する本業務の円滑な実施に向け、適切な人員配置や役割分担ができていないか。 ・本業務の円滑な執行に有用な業務経験があり、専門的な知見を有した人材が確実に配置できる体制か。 ・進捗確認など松山市との連絡・調整が速やかに行える体制か。問題発生時の適切な対応が考慮されているか。	10		10 (4)
(4)価格	令和 8 年度の履行期間の委託料の総額	40点×(1-見積額/提案限度価格)〔小数点以下切捨て〕 ※見積額及び提案限度価格は、消費税及び地方消費税を除く額で算出する。	40		40
合 計				200	

※各評価区分（価格を除く）のいずれかで、各選考委員の評価点の平均点が最低水準点（4割）未満の事業者は失格とする。